



親^{ちびっ子広場}子で楽しい時間

9月5日(金)、北部公民館でちびっ子広場が開催されました。まず、音楽に合わせて体を動かすリズム遊びが行われ、自然と笑い声が広がり、親子一緒に楽しむ様子が見られました。また、絵本の読み聞かせでは子どもたちは目を輝かせながら物語の世界に引き込まれていきました。その後、紙コップを使った工作では、協力しながら色を塗ったり、飾りを付けたりと夢中になる姿が印象的でした。親子で心を通わせながら楽しむ時間となりました。

ス^{公民館にあつまろう}ーパーボールに変身？

9月6日(土)、中央公民館で公民館にあつまろうが開催されました。参加した子どもたちはまず、洗濯のりやホウ砂、絵の具などを使って、スライムを作りました。その後、スライムに塩を入れ、スパーボール作りに挑戦しました。悪戦苦闘しながらも、高く弾むカラフルなスパーボールを作り上げました。



熱^{ふれあいラテンジャズコンサート}い演奏に魅了され

9月7日(日)、南部公民館でふれあいラテンジャズコンサートが開催されました。小倉トシオ クインテット+1が懐かしの曲からCMでおなじみの曲まで、熱いラテンジャズを披露しました。満員となったホールは熱気に包まれ、人々に盛り上がりました。



楽^{アクティブ教室}しく運動習慣

9月4日(木)、中央公民館でアクティブ教室が開催され、椅子に座ってできるヨガや体操、レクリエーションなどを行いました。講師から「体を動かしながら声を出すことは脳に良い」との話があり、参加者たちは体と口を一緒に動かしていました。



新^{認知症サポーターステップアップ講座兼交流会}しい認知症観

9月5日(金)、中央公民館で認知症サポーターステップアップ講座兼交流会が開催されました。参加者たちは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、一人ひとりが個人としてできること・やりたいことがあり、希望を持って自分らしく暮らすことができるという新しい認知症観について学びました。

その後、認知症の普及啓発に関するパネル展の準備を行い、役場1階ロビーに展示をしました。このパネル展は10月17日(金)まで実施しています。



教^{板倉町教職員全体研修会}育の質を高めるために

8月28日(木)、役場で板倉町教職員全体研修会が開催され、町内の小中学校に勤務する教職員90人が参加しました。講師に日本学校教育相談学会所属、元太田市中学校長会長の奥山隆さんをお迎えし、「児童生徒を一人も取り残さない学級経営、学校運営に向けて」をテーマにご講話いただきました。参加者からは「大変勉強になり、もっとお話を伺いたかった」「早く子どもたちと会いたくなった」との声が聞かれました。

